

「讃岐ジオパーク」の推進体制に関する要望書

平成26年5月

一般社団法人香川経済同友会

平成 26 年 5 月 23 日

香川県知事 浜田 恵造 殿

「讃岐ジオパーク」の推進体制に関する要望書

ここ香川県は、日本で最も面積の小さい県でありながら、優しい風景と貴重な石文化が生きる土地であり、県全土が持つ魅力は日本一と自負できる地域であります。

平野に浮かぶ円錐状あるいは台形状の山々は訪れる人々を魅了し、ここから生み出された石は、古くから様々な石造物や石垣、楽器などに用いられてきました。

これら香川県の風景や石文化は、約 8000～9000 万年前にできた花崗岩、そして約 1300 万年前の瀬戸内火山活動でできた火山岩類（瀬戸内火山岩類）が創り出したものであり、他の地域では見られない極めて資産価値の高い地質に支えられています。

1934 年、国内最初の国立公園に指定された瀬戸内海は、日本で最も魅力的かつ美しい場所のひとつといえます。そのような瀬戸内海の沿岸で育まれた香川県の優しい風景や石文化は、「ジオパーク」と呼ばれる“大地の公園”に相応しいといえるものであり、多くの人と共有し、保護し、将来の世代に受け継いでいかなければなりません。

平成 26 年 3 月 8 日に開催されました讃岐ジオパーク構想推進シンポジウムには、県内すべての市長にも出席を賜り、ジオパークに対する関心が香川県内で広がりつつあることを実感致しました。香川経済同友会は、平成 24 年 12 月に「ジオパーク讃岐の認定取得に向けて」と題した提言を行っておりますが、ジオパークに対する機運が県内各市町で高まっております今、改めて讃岐ジオパーク認定に向けた取り組みを実現したく、要望書を提出いたします。

何卒、この主旨をご理解いただき、関係自治体の連携・協力のもと讃岐ジオパーク実現に向けた推進に取り組んで下さるようお願い申し上げます。

平成 26 年 5 月 23 日

一般社団法人香川経済同友会
代表 幹 事 川村 延廣
代表 幹 事 前田 宗一
地域主権委員長 神余 智夫

1. ジオパーク認定に向けた各地の動向とその期待効果

《動向》

- ・平成 25 年 12 月現在、日本には 33 カ所の日本ジオパークが誕生しており、そのうちの 6 カ所は、世界ジオパークにも認定されています。その他、日本国内でジオパークを目指している地域が、現在約 50 カ所あるといわれています。
- ・四国では、高知県室戸市の「室戸ジオパーク」が日本そして世界ジオパークに認定され、愛媛県西予市の「四国西予ジオパーク」が日本ジオパークに認定されていますが、瀬戸内圏内では、中四国を含め、ジオパークに認定されている地域はまだありません。

《期待効果》

- ・ジオパークの認定を受けた場合、県内外から滞在型の交流人口が増加するほか、関連商品の開発や現地を案内するガイドが新たな働き場として創出されるなど、一定の経済効果が期待されます。
- ・また、ジオパークの特長としては、特異な地質を有するだけでなく、そこから生まれた歴史や風土、文化、習慣が今の生活にどう根付いているかという点が審査の対象に含まれることです。
- ・よって、ジオパーク認定を目指す上では、県民に地元をより深く知っていただくことが不可欠であり、地質以外にも地域の歴史や文化を理解していただく取り組みが必要になります。これは、地元に対する『関心と誇り』を芽生えさせ、引いては環境保護や防災に対する意識の向上にも繋がるなど、経済効果に加えて教育的効果も大きく期待されます。
- ・人口減少が避けられない見通しの中で香川県が持続ある成長戦略を実現するためには、香川の成り立ちを知り、香川に関心と誇りを持つ人を育てる環境づくりも必要と考えます。ジオパーク認定に向けた取り組みは、まさにその可能性を秘めたものであり、息の長い活動を目指します。

2. ジオパーク認定にむけたロードマップ（目標）

- ・平成 26 年度：日本ジオパークネットワーク加盟に向けた推進組織立ち上げ
- ・平成 27 年度：日本ジオパークネットワークへ加盟申請
- ・平成 28 年度以降：世界ジオパークネットワークへ加盟申請

3. 推進組織の確立

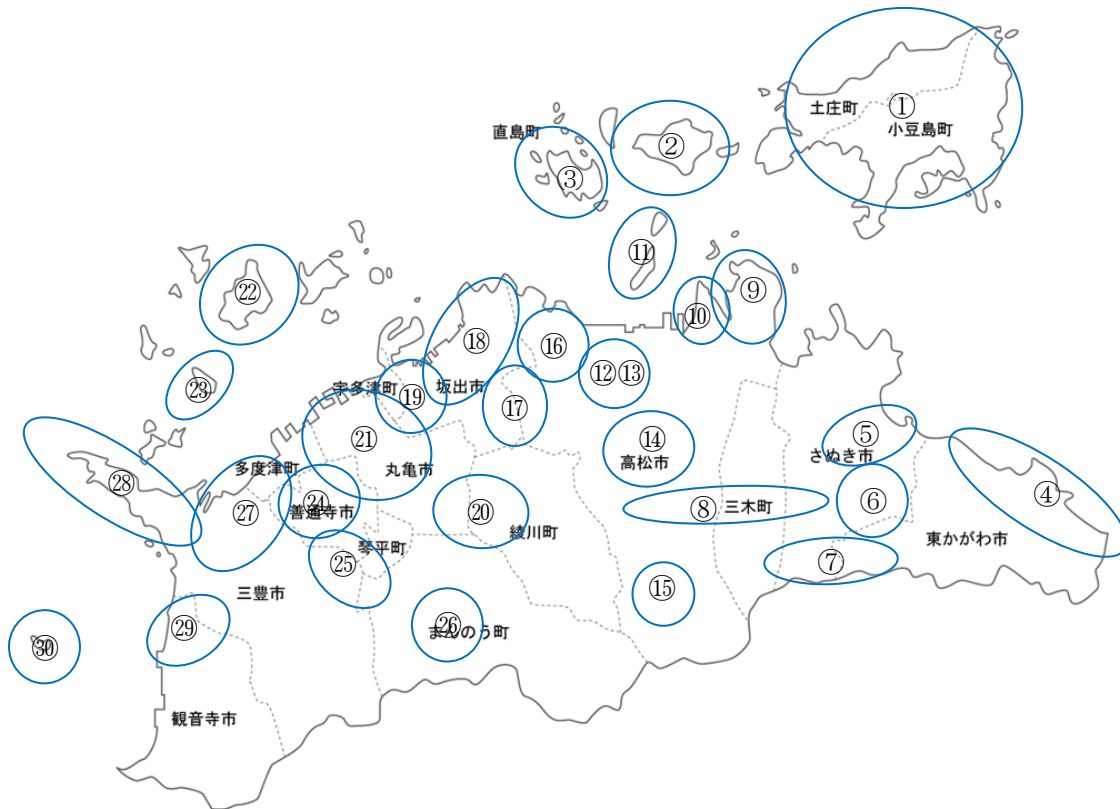
- ・現状では、産・学が独自の発想でジオパーク実現に向けた活動を展開していますが、香川県の場合、その見所（ジオサイト）となるべき箇所が県全土に広がっているため、県・市・町を含めたワンストップの推進組織の必要性を痛感しております。
- ・平成 26 年度内には産・学・官からの人的協力のもと推進組織（専従者および非専従者から成る）を立ち上げ、ジオパーク認定に向けた情報と知識の蓄積や共有に努めたいと考えます。
- ・関係自治体の皆様からご協力を頂きながら日本ジオパークネットワークへの加盟申請を目指しますので、人的および財政的な支援をお願い申し上げます。

以上

香川県内の自然遺産（ジオサイト）の候補

- ①小豆島 ②豊島 ③直島 ④東かがわ市の海岸 ⑤雨滝山・火山 ⑥門入ダム周辺
 ⑦女体山と護摩山 ⑧長尾断層 ⑨五剣山・庵治石 ⑩屋島 ⑪女木島・男木島 ⑫栗林公園
 ⑬石清尾山 ⑭高松クレーター ⑮塩江温泉 ⑯勝賀山 ⑰国分台・鷲ノ山 ⑱五色台・
 城山・金山のサヌカイト ⑲聖通寺山と青ノ山 ⑳堤山と綾川 ㉑丸亀平野・飯野山
 ㉒広島 ㉓高見島 ㉔善通寺五岳山 ㉕大麻山・金刀比羅宮 ㉖満濃池と江畑断層 ㉗爺
 神山・弥谷山・天霧山 ㉘庄内半島 ㉙有明浜・七宝山 ㉚伊吹島

※これらの自然遺産はあくまでも例であり、香川県内にはその他にも多くの自然遺産が現存しています。



※香川大学工学部 長谷川修一教授より資料提供

一般社団法人香川経済同友会 地域主権委員会

委員会役職	氏名	会社名	役職
代表幹事	川村 延廣	百十四リース(株)	代表取締役会長
代表幹事	前田 宗一	(一社)香川県資源研究所	理事長
担当副代表幹事	加藤 宏一郎	(株)瀬戸内海放送	代表取締役社長
委員長	神余 智夫	(株)清和設計事務所	代表取締役
副委員長	竹内 麗子	(有)ライブハウジング	専務取締役
副委員長	高柳 聖英	(株)日本政策投資銀行	四国支店長
副委員長	谷口 邦彦	谷口建設興業(株)	代表取締役社長
	本田 展稔	富士ダンボール工業(株)	代表取締役社長
	木村 大三郎	ネットヨタ高松(株)	代表取締役会長
	松田 清宏	四国旅客鉄道(株)	代表取締役会長
	牟禮 昌忠	牟禮印刷(株)	代表取締役社長
	太田 富雄	(株)オオタ	代表取締役社長
	黒江 賢司	三菱商事(株)	四国支店長
	佐藤 邦明	大川自動車(株)	代表取締役
	武井 邦夫	(株)四電工	取締役社長
	津島 惣一郎	(株)坂出郵船組	代表取締役社長
	西村 泰昌	西村ジョイ(株)	代表取締役
	三谷 朋幹	丸善工業(株)	代表取締役社長
	大山 一郎	(株)ミセス花子	専務取締役
	小竹 和夫	小竹興業(株)	代表取締役社長
	佐伯 直治	小豆島総合開発(株)	代表取締役社長
	佐藤 仲英	(株)香川バンケットサービス	専務取締役
	新谷 清二	ハウス美装工業(株)	代表取締役
	東 博夫	東宝物産(株)	代表取締役社長
	木田 一彦	木田法律事務所	所長
	十河 章	医療法人彰志会	理事長
	竹本 正憲	(株)みどり財産コンサルタンツ	代表取締役社長
	谷本 充	宝食品(株)	代表取締役社長
	平井 範明	平井法律事務所	弁護士
	吉岡 満	ア不動産	代表者
	元山 清	(一社)香川経済同友会	専務理事事務局長
	澁谷 亮宏	(一社)香川経済同友会	調査課長

(32名)



「讃岐ジオパーク」の推進体制に関する要望書

平成 26 年 5 月 23 日発行

発行 一般社団法人 香川 経 済 同 友 会
専務理事事務局長 元山 清

〒760-8691 高松市紺屋町 1 番地 3 香川紺屋町ビル 6 階
TEL 087-821-8754 FAX 087-823-1160
E-mail kkdoyu@orange.ocn.ne.jp
URL <http://www.kagawadoyukai.or.jp>

(一社)香川経済同友会提言(要望書) No.39

本書の無断コピー・転載はお断りします。